

## 社会の理解

**問題 5** 「2016年(平成28年)国民生活基礎調査」(厚生労働省)による世帯状況に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 「夫婦と未婚の子のみの世帯」, 「単独世帯」, 「夫婦のみの世帯」のうち、最も多い世帯構造は「夫婦のみの世帯」である。
- 2 「高齢者世帯」は全世帯の30%を上回っている。
- 3 世帯類型別にみると、「母子世帯」の割合は、5%を上回っている。
- 4 65歳以上の「単独世帯」では、男性よりも女性が多い。
- 5 65歳以上の男性の「単独世帯」における年齢構成では、男性は75～79歳が最も多い。

**問題 6** 現在の日本の雇用に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 終身雇用型の正規雇用はなくなった。
- 2 正規雇用も非正規雇用も、雇用保険の加入率に差はない。
- 3 65歳以上の者の就業率は2011年(平成23年)以降減少している。
- 4 非正規雇用の割合は、全雇用者数の3分の1を上回っている。
- 5 パート・アルバイトの割合は、非正規雇用労働者数の30%を下回っている。

**問題 7** 地域包括ケアシステムを支える互助の説明として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 所得保障を中心としたナショナルミニマム(national minimum)の確保
- 2 地域福祉向上のための住民の支え合い
- 3 市場サービスの購入
- 4 介護保険制度における介護サービスの利用
- 5 「高齢者虐待防止法」に基づく虐待への対応

(注) 「高齢者虐待防止法」とは、「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」のことである。

**問題 8** 日本国憲法第25条で定められている権利として、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 幸福追求権
- 2 新しい人権
- 3 思想の自由
- 4 財産権
- 5 生存権

**問題 9** Eさん(64歳, 男性)は, 4年前に企業を定年退職して無職であり, 専業主婦の妻と二人で年金生活をしている。他の家族の医療保険の被扶養者ではない。ある日, Eさんは, 自宅の庭掃除をしている時に転倒して, 大腿骨を骨折(fracture)した。そのため病院で手術をすることになった。

次の制度のうち, 医療費の支払いに適用できるものとして, **正しいものを1つ**選びなさい。

- 1 国民健康保険
- 2 介護保険
- 3 労働者災害補償保険
- 4 健康保険
- 5 後期高齢者医療

**問題 10** 介護保険法第1条に規定されている内容に関する次の記述のうち, **正しいものを1つ**選びなさい。

- 1 高齢社会対策の基本理念や基本となる事項を定める。
- 2 福祉サービス利用者の利益の保護及び地域福祉の推進を図る。
- 3 介護が必要となった者等が尊厳を保持し, その有する能力に応じ自立した日常生活を営めるよう, 保険給付を行う。
- 4 疾病, 負傷若しくは死亡又は出産に関して保険給付を行う。
- 5 老人の福祉に関する原理を明らかにし, 老人に対し, 心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な措置を講じる。

**問題 11** 介護保険制度における地域ケア会議の目的として、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 居宅サービス計画の作成
- 2 事業所の事業運営の推進
- 3 市町村介護保険事業計画の策定
- 4 個別ケースの課題分析等を行うことによる地域課題の把握
- 5 介護認定の審査判定

**問題 12** 「障害者差別解消法」に基づく対応として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 車いすを使用している障害のある人がバスに乗車する時に、介助を依頼された乗務員が身体障害者手帳の提示を求めて、乗車を許可した。
- 2 聴覚に障害のある人が市の窓口に来た時に、窓口担当者が手話通訳者と一緒に来るように伝えた。
- 3 視覚に障害のある人がレストランに一人で入った時に、店員が介助者と一緒に来るように求めた。
- 4 知的障害のある人が市役所の会議に出席した時に、本人の申出に応じて、わかりやすい言葉で書いた資料を、主催者が用意した。
- 5 精神障害のある人がアパートの賃貸契約をする時に、不動産業者が医師の診断書の提出を求めた。

(注) 「障害者差別解消法」とは、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」のことである。

**問題 13** 「障害者総合支援法」における補装具として、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 車いす
- 2 手すり
- 3 スロープ
- 4 床ずれ防止用具
- 5 簡易浴槽

(注) 「障害者総合支援法」とは、「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」のことである。

**問題 14** 特定健康診査に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 胸囲の検査が含まれる。
- 2 生活習慣病(life-style related disease)の検査が含まれる。
- 3 がん検診が含まれる。
- 4 受診の後で、希望者には特定保健指導が行われる。
- 5 対象は75歳以上の者である。

**問題 15** Fさん(75歳, 女性, 要介護3)は訪問介護(ホームヘルプサービス)を利用して, 自宅(持ち家)で一人暮らしをしている。年金と貯金で生活してきたが, 貯金もなくなって利用者負担額の支払いができないので, 来月から訪問介護(ホームヘルプサービス)を断りたいとG訪問介護員(ホームヘルパー)に相談した。

G訪問介護員(ホームヘルパー)の対応として, **最も適切なものを1つ**選びなさい。

- 1 所属する事業所に, 来月から訪問介護(ホームヘルプサービス)の利用がなくなると伝える。
- 2 扶養義務者がいたら, 援助をしてもらうように勧める。
- 3 生活保護制度の申請を勧める。
- 4 金融機関から借入れをするように勧める。
- 5 担当の介護支援専門員(ケアマネジャー)に検討を依頼する。

**問題 16** サービス付き高齢者向け住宅に関する次の記述のうち, **適切なものを1つ**選びなさい。

- 1 各居住部分には, 台所, 水洗便所, 収納設備, 洗面設備及び浴室の設置が義務づけられている。
- 2 居室の面積基準は, 15 m<sup>2</sup>である。
- 3 食事の提供が義務づけられている。
- 4 入居者は必要に応じて, 介護保険サービスの利用ができる。
- 5 対象者は, 単身高齢者に限られている。